

政府衛星データのオープン&フリー化 及び利用環境整備事業の進捗について

2018年9月20日

経済産業省

事業構成について

- オープン&フリー化された衛星データと様々なデータを組み合わせ、AIや画像解析用のソフトウェア等が活用可能なデータプラットフォームの開発を行う。コンピューティングリソースをクラウド上で提供し、ユーザーフレンドリーな開発・利用環境を整備する。
- さらに、ユーザートレーニングを通じた人材育成やデータコンテストにより、衛星データの利用促進、新規アプリケーション開発によるビジネス創出促進につなげる。
- 今年度中のプロトタイプの運用開始を目指し、公募により、さくらインターネットを主契約者として選定。新たに整備する衛星データオープン&フリープラットフォームの名称を「**Tellus (テールス)**」と決定し、今年7月31日に発表。

